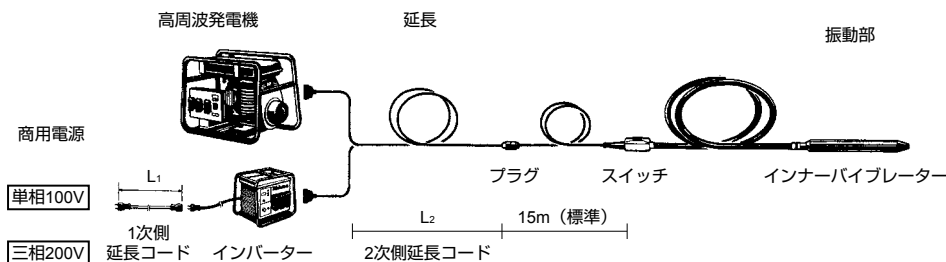


## ■システム図及び延長コードの選び方



## ■延長コードの長さの求め方

### ●1次側の延長コード

【3相200Vの場合】

$$L_1 = 200 \times C \div A$$

【単相100Vの場合】

$$L_1 = 140 \times C \div A$$

L<sub>1</sub>: 延長コードの長さ (m)

C: 延長コード断面積 (mm<sup>2</sup>)

A: インバーターの入力電流 (A)

### ●2次側の延長コード

【3相48V】

$$L_2 = 100 \times C \div A$$

L<sub>2</sub>: 延長コードの長さ (m)

C: 延長コード断面積 (mm<sup>2</sup>)

A: バイブレーターの定格電流 (A)

## ■2次側延長コードの選定

(単位: m)

コードの断面積 (mm <sup>2</sup> )	2次側延長コードの延長可能な長さ		
	インナーバイブレーター <1台あたり>		
	φ30	φ40	φ50
3.5	100	60	30
5.5	150	100	60
<b>8.0</b>	<b>200</b>	<b>140</b>	<b>80</b>
14.0	400	250	150
22.0	600	400	200

※延長コードは、規定の断面積（太さ）以上の延長コードをご使用ください。  
弊社では、断面積 8.0mm<sup>2</sup> の延長コードをご用意しております。

## ■高周波インバーター/発電機のバイブレーター使用可能目安台数（メーカー公表値）

(単位: 台)

メーカー	型式	出力電流 (A)	インナーバイブレーター			型枠 バイブレーター
			φ30	φ40	φ50	
エクセン	HC113A/B	15.0	4	2	1	5
	HC230A	36.0	10	6(5)	4(3)	18(14)
	HAG127MF	32.5	9	5	3(2)	16(13)
	HAG134MF	40.9	11	7(6)	4(3)	20(16)
	HAG136MF	43.3	11	7(6)	4(3)	20(16)
三笠産業	FU-161	19.2	4	3	2	9

※表中 ( ) 内の数値は、バイブレーターが同時に連続過負荷状態で使用された場合を想定した台数です。

(注) バイブレーターの仕様により台数が変わる場合があります。

# 延長・分岐用機器

### ■中間コード

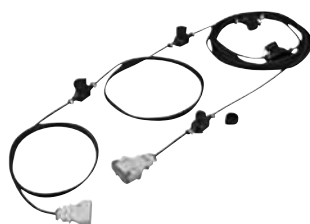
1巻 20m、中間コード同士の接続も可能です。



品目コード R-VV00008000

### ■型枠バイブレーター用分岐コード

全長 15.3m、1本に型枠バイブレーター（アイロン）1セット（5台）分の分岐コンセントがあります。



品目コード R-VV00013000

### ■高周波分電箱（中間ボックス）

1本の中間コードから3台の分岐が可能です。



品目コード R-VV00007000